



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月5日

上場取引所 大

上場会社名 新内外綿株式会社

コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福井 真吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 葛原 三治

TEL 06-4705-3781

四半期報告書提出予定日 平成22年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年3月26日～平成22年9月25日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	2,594	17.3	160	6.8	156	9.6	89	7.7
22年3月期第2四半期	2,212	△24.9	149	△34.5	142	△36.0	82	△35.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	4.56	—
22年3月期第2四半期	4.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	4,365	2,272	52.1	116.13
22年3月期	4,056	2,226	54.9	113.79

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 2,272百万円 22年3月期 2,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
23年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年3月26日～平成23年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	14.0	308	10.2	300	9.9	174	20.0	8.89

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】2ページ「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	19,598,000株	22年3月期	19,598,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	30,492株	22年3月期	28,577株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	19,569,017株	22年3月期2Q	19,570,566株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成21年3月を底に順調な回復が続いておりましたが、急激な円高や長引く消費不振により、回復ペースに不透明感が強まっております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、国内繊維業界は経済のグローバル化の中で、長期構造不況下にあり、厳しさが続いております。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの一層の進化と全国繊維産地巡回展示会開催等による新たな販路開拓に努めました結果、同部門の売上高は16億11百万円となり、前年同期比3億76百万円(30.4%)の増収となりました。テキスタイル・製品部門におきましても、ニット分野は、当社の得意とするテンスル素材を中心に、国内生産をベースに強みを生かした商品に特化、織物分野は、テンスル素材等による差別化と中国オペレーションでの優位性強化に努め、製品分野は、ミセスブランド中心の販売基盤に加えキャリア・ヤング市場への取り組みを進めました結果、同部門の売上高は9億83百万円となり、前年同期比5百万円(0.6%)の増収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25億94百万円(前年同期比3億81百万円の増加)となり、利益面におきましても営業利益は1億60百万円(同10百万円の増加)、経常利益は1億56百万円(同13百万円の増加)となりました。特別損失として固定資産除却損1百万円、法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額計65百万円を計上しました結果、当期純利益は89百万円となり、前年同期比6百万円の増益となりました。

また、財務体質の改善につきましては、長短借入金に割引手形を含めた有利子負債の圧縮を図りました結果、有利子負債は92百万円となり、前連結会計年度末比で13百万円の圧縮となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比3億9百万円増の43億65百万円となりました。これは主として販売規模回復に伴う売上債権および棚卸資産の増加によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比2億63百万円増の20億93百万円となりました。これも主として販売規模回復に伴う仕入債務の増加によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比45百万円増の22億72百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。この結果、自己資本比率は52.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月6日に公表しました、平成23年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

1) 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2) 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
該当事項はありません。
- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月25日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月25日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	141,340	115,663
受取手形及び売掛金	1,154,867	1,080,515
商品及び製品	367,177	299,202
仕掛品	46,323	48,578
原材料及び貯蔵品	232,890	112,425
繰延税金資産	36,979	33,648
その他	25,135	32,771
貸倒引当金	△1,717	△1,445
流動資産合計	2,002,995	1,721,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,772,253	1,788,643
減価償却累計額	△1,470,297	△1,495,869
建物及び構築物（純額）	301,955	292,773
機械装置及び運搬具	1,965,384	1,948,361
減価償却累計額	△1,768,642	△1,730,839
機械装置及び運搬具（純額）	196,741	217,522
土地	1,702,657	1,702,657
その他	156,613	122,572
減価償却累計額	△115,212	△111,361
その他（純額）	41,400	11,210
有形固定資産合計	2,242,755	2,224,163
無形固定資産	648	648
投資その他の資産		
投資有価証券	3,198	3,197
長期貸付金	3,217	3,282
繰延税金資産	91,682	82,464
その他	24,204	24,376
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	119,103	110,121
固定資産合計	2,362,507	2,334,933
資産合計	4,365,503	4,056,294

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月25日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月25日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	805,552	603,017
短期借入金	48,664	106,700
未払法人税等	76,597	5,083
賞与引当金	39,114	38,534
その他	155,897	175,153
流動負債合計	1,125,825	928,489
固定負債		
長期借入金	44,170	—
退職給付引当金	223,120	200,955
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	691,052	691,052
固定負債合計	967,343	901,008
負債合計	2,093,169	1,829,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	536,551	486,415
自己株式	△2,966	△2,825
株主資本合計	1,264,989	1,214,994
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△637	△399
繰延ヘッジ損益	△3,065	1,154
土地再評価差額金	1,011,047	1,011,047
評価・換算差額等合計	1,007,344	1,011,802
純資産合計	2,272,334	2,226,796
負債純資産合計	4,365,503	4,056,294

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月26日 至平成21年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月26日 至平成22年9月25日)
売上高	2,212,496	2,594,410
売上原価	1,725,273	2,074,679
売上総利益	487,222	519,731
販売費及び一般管理費	337,265	359,582
営業利益	149,957	160,148
営業外収益		
受取利息	1,444	797
受取配当金	69	101
その他	1,196	1,380
営業外収益合計	2,710	2,280
営業外費用		
支払利息	2,573	998
手形売却損	2,727	1,825
貸貸収入原価	1,590	—
為替差損	2,219	2,871
その他	853	295
営業外費用合計	9,963	5,991
経常利益	142,704	156,437
特別損失		
固定資産除却損	243	1,534
特別損失合計	243	1,534
税金等調整前四半期純利益	142,461	154,902
法人税、住民税及び事業税	57,092	75,131
法人税等調整額	2,513	△9,502
法人税等合計	59,605	65,628
四半期純利益	82,856	89,274

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月26日 至 平成21年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月26日 至 平成22年9月25日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	142,461	154,902
減価償却費	46,193	61,446
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	769	272
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,647	22,165
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,287	579
受取利息及び受取配当金	△1,514	△899
支払利息	2,573	998
為替差損益 (△は益)	△233	1,571
有形固定資産除売却損益 (△は益)	243	1,534
売上債権の増減額 (△は増加)	44,293	△74,351
たな卸資産の増減額 (△は増加)	178,838	△186,183
未収入金の増減額 (△は増加)	44,436	△3,004
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,571	△689
仕入債務の増減額 (△は減少)	△55,433	200,488
未払金の増減額 (△は減少)	17,263	△12,870
未払費用の増減額 (△は減少)	6,984	8,992
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,833	3,253
小計	427,498	178,204
利息及び配当金の受取額	1,514	899
利息の支払額	△2,258	△909
法人税等の支払額	△99,532	△3,336
法人税等の還付額	—	9,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	327,221	184,343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△87,118	△104,209
投資有価証券の取得による支出	△368	△400
長期貸付金の回収による収入	63	64
その他	373	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,050	△104,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△105,000	△72,000
長期借入れによる収入	—	80,000
長期借入金の返済による支出	△92,600	△21,866
自己株式の取得による支出	△109	△141
配当金の支払額	△38,409	△38,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△236,118	△52,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	233	△1,571
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,285	25,676
現金及び現金同等物の期首残高	113,677	115,663
現金及び現金同等物の四半期末残高	117,962	141,340

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間(自平成21年6月26日 至平成21年9月25日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成22年6月26日 至平成22年9月25日)

当社グループは、専ら繊維事業及びこれに付帯する事業を営んでいますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月26日 至平成21年9月25日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月26日 至平成22年9月25日)

当社グループは、専ら繊維事業及びこれに付帯する事業を営んでいますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間(自平成21年6月26日 至平成21年9月25日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成22年6月26日 至平成22年9月25日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月26日 至平成21年9月25日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月26日 至平成22年9月25日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

[海外売上高]

前第2四半期連結会計期間(自平成21年6月26日 至平成21年9月25日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成22年6月26日 至平成22年9月25日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月26日 至平成21年9月25日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月26日 至平成22年9月25日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。